



#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・R4年度より創設している「空き家ビジネス活用支援枠」の補助を通して、空き家の利活用による地域の活性化を行った。(補助実績：R4年度6件16,245千円、R5年度7件20,884千円)
②	・おおいた姫島とおおいた豊後大野の日本ジオパーク認定10周年を記念したシンポジウムの開催等により、認知度向上や普及啓発を図った。 ・ユネスコエコパークの認知度向上のため、オフィシャルアーティストDRUM TAOを活用した情報発信を行ったほか、県内エリア3市による観光施設の改修など受入環境の整備を支援した。 ・国際的に活躍するトム・フルーイン氏と栗林隆氏による作品を別府市に設置し、全国版雑誌等でも取り上げられた効果もあり、多くの地域住民や観光客が鑑賞に訪れた。
③	・研修会を通じた地域おこし協力隊員の情報共有やつながりの創出、OB/OGによる定期訪問などにより、隊員の活動環境の整備が図られた。 ・観光・地域づくりを担う人材の育成を目指すおおいたツーリズム大学の修了生が累計374人となった。(R5年度新規修了生16人)
④	・空き家の活用にかかる支援について、新聞やWEB等を活用した情報発信を行ったほか、空き家を活用する際の補助事業(空き家利活用事業費補助金、地域活力づくり総合補助金)を実施し、前年度を上回る空き家バンクの利活用数となった。
⑤	・県内6振興局ごとの特徴を生かした産業振興や仕事づくりに取り組んだ。(Ⅱ-8-(2)参照)

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(5年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	地域活力づくり総合補助金	100.2	274
②	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	319.7	70
	おおいたジオパーク推進事業	150.0	70
	芸術文化による地域おこし事業	228.7	343
③	ふるさと大分UIJターン推進事業	85.7	160
	おもてなし人材育成事業	98.4	244
④	空き家対策促進事業	133.2	274

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○R6年大分県議会第1回定例会(R6.3)</p> <p>・従前から空き家利活用に向けた相談窓口の設置やマッチング支援、改修等の経費助成など、様々な支援策を講じてきたが、法改正により市町村に求められる役割も大きくなる中で、県にも更なる支援の拡充を求めたい。</p>	<p>○自民党「R6年度予算に対する重点要望について」(R5.11)</p> <p>・芸術文化の創造性を生かした課題解決や地域づくりを推進すること。</p>
---	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源である空き家を活用した地域ビジネスの創出や利活用の推進により、地方創生に資する取組を引き続き推進する。</li> <li>・芸術文化団体や市町村等と連携し、現代アート等を中心とした地域拠点の認知度向上や活用促進など、芸術文化を活用した交流人口の増加につなげる。</li> <li>・地域を牽引するリーダーを育成するため、おおいたツーリズム大学において各地の取組を題材に議論を行うなど、県内外での講義を実施していく。</li> </ul>